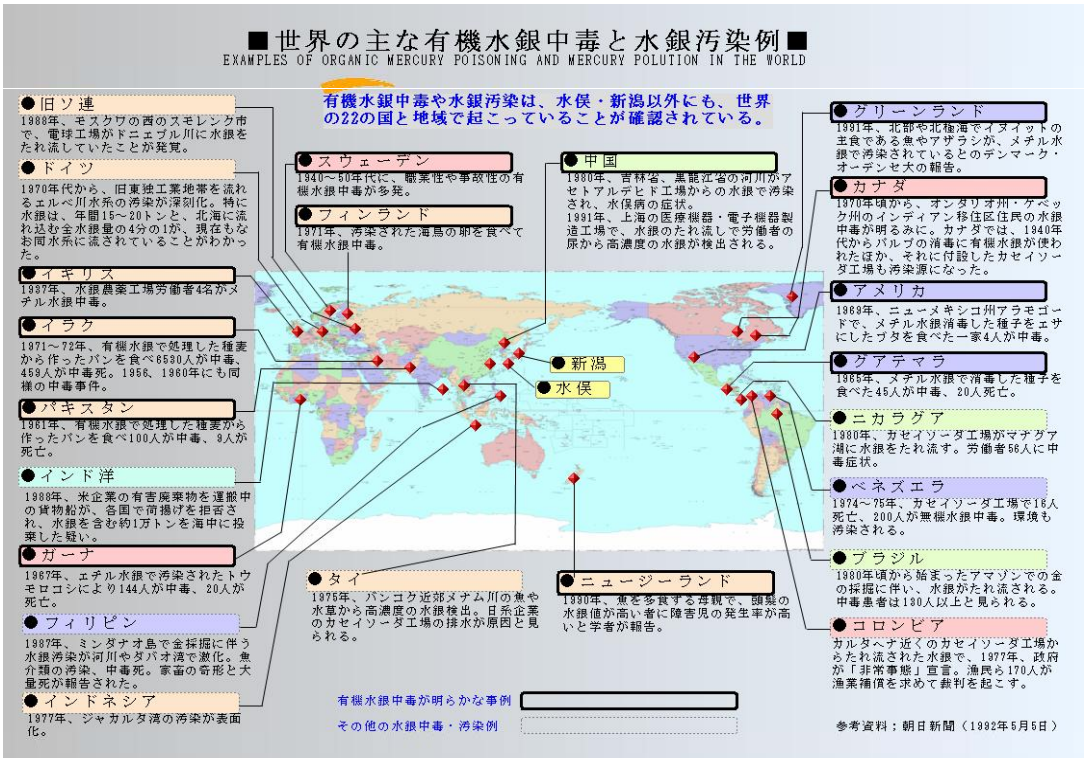
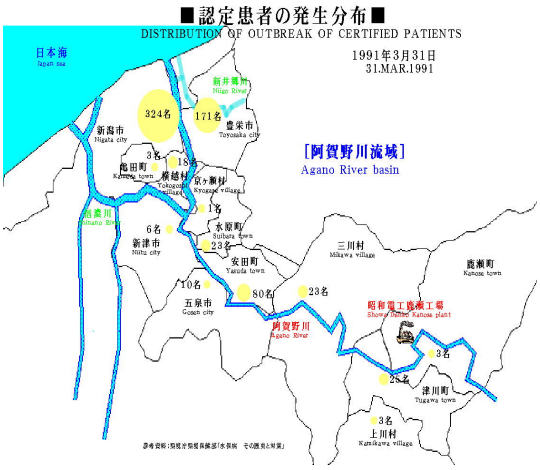
10 他の地域の水俣病について

世界で他に、チッソのように水銀を流した会社はありますか？
水俣病は他の地域でも発生していますか？

日本国内では、1965年（昭和40）に、昭和電工鹿瀬工場の廃水が原因で、新潟県の阿賀野川流域で水俣病（新潟水俣病）が発生しました。また海外では、中国やブラジル、タンザニアなど、世界の20カ国以上の地域で水俣病のような水銀中毒が確認されています。



新潟水俣病はどのようなものですか？

新潟水俣病は、阿賀野川に流された昭和電工鹿瀬工場の廃水が原因で発生し、1965年（昭和40）に公式発見されました。新潟市や豊栄市などの阿賀野川下流地域を中心に、被害者が多く発生しています。2003年（平成15）11月30日現在、法律にもとづき認定されている患者は690人、認定はされていないものの水俣病にもみられる症状があるために、救済の対象となっている人が834人で、半数近くの人がすでに亡くなられています。しかし、病気を隠し続けて亡くなった人や、水俣病と気づかずに亡くなった人もいるといわれているので、正確な被害の大きさはわかっていません。